

“女性の気づき”がレジャーホテルを変える 女性プロデューサーユニットによる 新時代のホテルプランニングを提案

女性ならではの感性によって
女性客の共感できる
付加価値の高い施設づくりを実現

レジャーホテルの経営コンサルティングを手がける株ハート・トラストワインでは、2009年11月16日、「レジャーホテルフェア2009」の無料公開講座「レジャーホテルワークショップセミナー2009」において、「いま、女性の“気づき”がレジャーホテルを変える」と題して講演を行なった。

本ワークショップでは、まず同社代表取締役 山内和美氏が発起人となって設立された女性専門家クリエイティブ集団「ara (エーラ)」について、その経緯や目的、各クリエイターの経歴と役割について紹介。「ara (エーラ)」による第1号プロジェクトとなった「ホテルフロンティア」(東京都八王子市)のリニューアルについて、そのコンセプトや改修のポイントおよび手

法などについて各クリエイターから具体的に解説した(リニューアルの詳細については本誌40~41頁を参照)。

「ara (エーラ)」についてはレジャーホテル関係者から非常に高い関心が寄せられており、本ワークショップにおいても当日申込みも含めて多数の受講者が詰めかけたため、30分という短い講演時間にもかかわらず会場内は立ち見の受講者も出るほどであった。

それだけ新しいレジャーホテルのあり方を模索する事業者が多いことの表われといえようが、山内氏は、「女性のライフスタイルにマッチした女性に支持されるホテルであると同時に、限られた予算のなかで、価値を最大化するホテルづくり」を目指していくとしており、今後、「ara (エーラ)」のプロデュースによるレジャーホテルの再生ビジネスを積極的に展開していく考えである。

「ara (エーラ)」プロデューサーズ略歴

山内 和美氏／トータルコーディネーター

株ハート・トラストワイン 代表取締役。1992年早稲田大学卒。編集制作会社、不動産会社を経て、04年レジャーホテルの運営会社・株)イーアイホテルシステムズに入社。08年レジャーホテルの経営コンサルティングを主業務とする株ハート・トラストワインを設立。著書に『ラブホテル経営戦略』(週間住宅新聞社刊)。

折原 實紀氏／インテリアデザイナー

アートフォルム(株) 取締役デザイナー。独学で設計デザインを勉強後、1997年に独立。屋号アートフォルムとして事務所開設。現在、友人3人で設立したアートフォルム(株)で活躍。飲食店、美容室をはじめレジャーホテルを数多く手がける。2000年のJCDデザイン賞入選(stylish space VOICE)以来、受賞歴多数。

池田 泰美氏／カラー&アロマディレクター

カラースタイリングサロン・クルール代表。化学メーカーの役員秘書を経て、アパレルメーカーへ転職。MD担当後、人材教育に携わる。2006年東京・銀座にカラースタイリングサロン・クルールを設立。現在、大学・専門学校で講師を務めるほか各種講演や個人・企業のイメージコンサルティングなど多方面で活躍中。

青柳 崇子氏／フード&テーブルクリエイター

フード&テーブルクリエーション代表。青山学院大学卒。食と食空間のトータルプロデュース、アンチエイジング、食育を意識し、豪華料理を取り入れたメニュー開発からフード&テーブルコーディネートに至るまで健康で豊かな暮らしをテーマに21世紀のライフスタイルを提案。テレビ・雑誌などでも活躍中。

市岡 知可子氏／ファッショントレーナー

㈱PLEASURE 代表取締役。1996年同志社大学卒。商社勤務を経て、テキスタイルからのものづくりを確立するブランドを立ち上げるため31歳で起業。オリジナルラウンジウェアブランド「SECRET PLEASURE」を立ち上げる。現在、百貨店、インポートランジェリー専門店、セレクトショップで展開中。

大塚 千夏子氏／アプリケーションプランナー

エーオーシービズデザイン(有) 代表取締役。1990年女子美術大学卒。大手広告制作会社勤務時代に大型商業施設からフランチャイズビジネスまで各種商業施設の企画立案に携わる。95年女性2人のユニットによる商業施設の企画・空間デザイン事務所「A.O.C COMMUNICATION」を設立。01年エーオーシービズデザイン(有)として法人化。



ワークショップ会場内は、熱心な受講者で盛況ぶりをみせた(左から山内氏、折原氏、池田氏、市岡氏、青柳氏、大塚氏)